|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号： |  |

西暦　　　　年　　　月　　　日

JAXA宇宙技術実証加速プログラム

軌道上実証AIアプリ

応募申請書

JAXAが実施するJAXA宇宙技術実証加速プログラム　軌道上実証AIアプリの募集に関し、当該募集案内に記載の条件・内容を理解した上で、下記に示す実証テーマを応募いたします。

以上

記

|  |
| --- |
| **提案名** |
| ※ご提案の内容を端的に表した名称を設定して下さい。 |

|  |
| --- |
| **応募者名** |
| **応募法人名** | 組織名 | （例）株式会社○○○○ |
| 部署名 | ○○○本部○○○○課 |
| 所在地 | 〒○○○-○○○○（例）茨城県つくば市千現○－○－○ |
| **応募代表者名** | 職名 | （例）主任研究員 |
| （ふりがな）氏名 | （○○　○○）○○　○○ | 印 |
| 電話番号 | （例）○○○－○○○－○○○○ |
| E-mailアドレス | （例）○○○＠○○○.co.jp |

**【提案書】**

**提出の際は記入欄の青文字を削除の上、必要事項をご記入下さい。**

|  |
| --- |
| １．**提案の概要** |
| ※提案のサマリーを**４００字程度**で記載してください。文章を補足する図表を入れても構いません。* 全体概要が簡潔に示されている
* 誰に何をどのように提供するかが示されている
* 活用するデータが示されている
* 適用するAI技術が示されている
 |
| **２．サービスの価値**  |
| ※衛星データを活用したサービスを創出する内容であることについて、下記視点について記載して下さい。文章を補足する図表を入れても構いません。【基礎点】①新規性・革新性・これまでにない新しいサービスであるか・既存技術に対する差別化が図られているか②市場性・想定ユーザー、ステークホルダー、市場ニーズが明確かつ妥当か③社会的インパクト　　・実用化による社会的課題解決への貢献が明確か④軌道上環境活用の価値・軌道上AI処理の必要性と、それによるメリットが具体的に示されているか⑤データ活用・使用する衛星データ/情報が明確に示されているか（必ずSARデータは使用すること）【加点】①データ活用・衛星データ以外の情報との連携が示されているか②サービス実現に向けた具体的なロードマップ・技術実証からサービス展開、事業拡大までの具体的な計画が示されているか③市場性・社会的インパクト・サービスの市場規模、経済効果、環境効果、安全保障への寄与度等が示されているか④国際競争力・グローバル展開・国内だけでなく、海外への展開を具体的に検討しているか⑤オープンイノベーションへの貢献・本サービスが、新たな産業やエコシステムの創出に繋がり、関連技術の発展を促す可能性を秘めているか |
| **３．技術的実現性** |
| ※提案サービスを実現するにあたり、開発の基となる衛星データ利用に関するAI技術が実現可能なレベルにあることを記載してください。文章を補足する図表を入れても構いません。【基礎点】・AIアルゴリズムの妥当性と成熟度・提案されているAIアルゴリズムは既存の研究や実績に裏付けられているか【加点】・軌道上計算機リソースとの適合性・実証用搭載計算機能力下で、AI処理の適合性が具体的な数値でしめされているか |